

## 一般財団法人 有本積善社 第 56 回番組審議会議事概要

- 1 開催年月日：令和 5 年 7 月 27 日（木）16：00～17:00
- 2 開催場所：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2 階 市民活動団体活動室
- 3 委員の出席：  
委員総数： 7名  
出席委員数： 4名（メールコメント含む）  
出席委員の氏名： 水嶋純作、山内茂樹、山下美晴、楠崇智  
欠席委員の氏名： 尾関善之、今安博和、松井恭子、  
放送事業者側出席者名： ジェネラルマネージャー 時岡浩二  
技術チーフ 上田秀篤  
制作チーフ 奥野あかり

### 4 議題

#### (1) 報告事項

- ① 6/24（土）、らぼーるのこどもスタジオで海上保安本部の海の安全啓発番組を公開収録し、7/1, 8, 15, 22（土）に「こどもスタジオ」の枠で放送した。
- ② 6/25（日）午前中に中筋小学校 150 周年記念、午後は大浦会館での「遺骨の帰国と旧大浦中学校生徒の体験を聞く会」を録音取材した。前者は 8/6（日）12:00～、後者は 8/13（日）12:00～に放送する予定。
- ③ 大浦小学校の海洋プラスチックごみ問題の体験学習模様を「小学校ラジオだより」として放送した。  
7/1（土）15:40～49、7/4（火）17:10～19（再）、7/6（木）17:10～19（再）
- ④ パーソナリティ研修を修了した新パーソナリティ 1 名が 7/6（木）から晴れのち 775 にデビューした。1 週おきの木曜日に同番組を担当する。もう 1 名は 9/5（月）から晴れのち 775（火）でデビューする予定。
- ⑤ 7/1（土）、東舞鶴八島商店街で行われた浜っこ夜の市の催し物「Music Challenge Diva」を 19:00～20:30 に生中継放送した（再放送：7/8 16:00～17:30）。
- ⑥ 7/12（水）の Bayside Morning Kyoto（京都市内同時放送）に海上保安本部からゲストとして来ていただき、海水浴での海難事故防止の啓発を行った。
- ⑦ 7/15（土）、「ななこ Week End Plus（14:00～14:55）」を、西舞鶴商店街土曜の市・夜の市が行われている西市民プラザ前から公開生放送をした。
- ⑧ 7/16（日）、「10 代・20 代舞鶴未来対談」の収録をゲスト：鴨田秋津舞鶴市長と舞鶴市内高校生で行った。翌 7/17（月）の京都新聞に収録の様子が掲載された。7/22（土）、29（土）の 07:40～08:00 に 2 回シリーズで放送する（再放送：同日 10:00～10:20）。
- ⑨ 7/30（日）の夕方に舞鶴西港で行われる花火大会を生中継放送する予定。

#### (2) 番組審議：

5/5（金）17:00～17:10 放送

若狭高浜 BLUE BEACH RADIO（第 1 回～高浜町長出演）

- ★ 番組概要：舞鶴市と隣接する福井県高浜町の魅力を観光面、政策面、住環境の良さ等から広報する番組。連携局である京都三条ラジオカフェ・ラジオミックス京都でも放送しており、旅行者の呼び込みや潜在的な移住・定住希望者の発掘につながることも期待している。出演者は高浜町在住者、番組司会は町産業振興課職員。

## 5 議事の概要

- ① 上記(1)項の報告内容を審議委員に説明。
- ② 上記(2)項の審議番組に対する意見を審議委員各位から聴取。

## 6 審議内容

### 【審議番組に対する委員の主な意見】

- ① 高浜町をメインにした番組は、興味がありとても良い。
- ② 舞鶴市民にとって高浜は身近な町なので、ちょっとおでかけに、新しい、またあまり知らない情報はありがたい。
- ③ 高浜町民にとって舞鶴市は医療、買い物、仕事などが同一生活圏であり、放送で舞鶴市民が高浜町の施策と舞鶴市の同種施策を比較できる機会ともなり、FM まいづるが高浜町の情報を放送するのは意味がある。
- ④ 今回の出演者である高浜町長は、原稿はあったのだろうが、それを見て話しているという感じではなかった。頭の中に入っている部分があるのだろう。番組長は9分でも、内容はコンパクトにまとまっていた。
- ⑤ 舞鶴と京都市内の2局で放送しているというのがミソで、高浜町の意気込みが伝わってくる内容であった。
- ⑥ この6月に舞鶴市と高浜町が府県境をまたいで互いに連携を深めて地域活性化に取り組んでいくアクションプランを策定したこともあり、放送を通じて両者の情報共有をはかることはよいことである。
- ⑦ 第1回目で町長さんが出演、今後、具体的な担当者のお話しが聞けると思うと楽しみである。
- ⑧ 最後のワンポイント的なコーナーも、ちょうどよく掘り下げてあり、為になる。
- ⑨ 進行の方に緊張があったように感じた。上手下手というより、慣れてくればもっとこちらもリラックスして聞けると思う。
- ⑩ 進行の方の話し方が単調であった。もう少し楽しそうにするとよい。

### 【その他に番組に対する意見】

- ・小学校ラジオだより、高校生ラジオだよりという番組があるが、若い人達が放送にでる機会があるのはよいことである。地方都市ではそうしたチャンスが少なく、自信につながる。

## 7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

当審議会で出た意見を局内会議で議論した。上記のような意見を、今後の番組内容・構成に生かしていくこととした。(令和5年8月10日)

## 8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 令和5年8月10日 この審議会議事概要を演奏所事務所に備置き、閲覧できるようにした。
- ② 令和5年8月10日 この審議会議事概要をホームページに掲載した。

## 9 その他の参考事項

なし

以上